石川県小松市 小松駅・空港間自動運転バス 通年運行 利用者アンケート (令和6年9月期)



小松市行政管理部地域交通政策室

1. 目的と実施概要

(1)目的

自動運転バス利用者アンケート調査の目的は、次のとおり。

- ○自動運転バスの利用者層を把握する。
- 自動運転バスの認知の広がりについて把握する。
- 事業目的の一つである「レール&フライト」の拡大に寄与する利用となっているかを検証する。
- 自動運転バスの社会受容性に係る観点から、利用者の受け止め方を把握する。
- 公共交通機関としての自動運転バスの適切な運用にあたり、課題を把握する。

(2) 実施概要

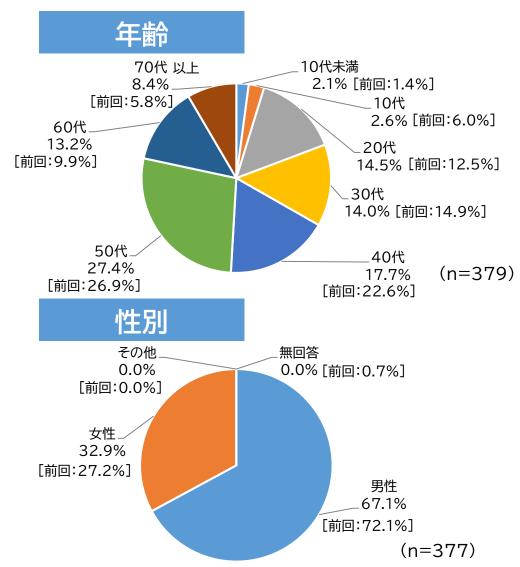
項目	内容
対象者	自動運転バスの利用者
配布·回収方法	乗車時にアンケート用紙を配布し、降車時に回収
実施期間	令和6年9月10日(火)~令和6年10月29日(火)
回答状況	回答人数:382人 ※一部設問への無回答者を含む

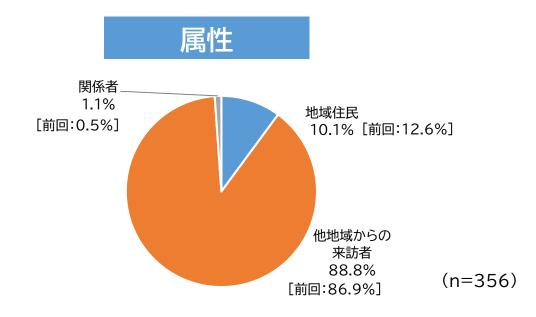


アンケート用紙

2. アンケート結果

(1) 乗客属性





- 前回調査に引き続き、幅広い年代の方が利用
- 他地域からの来訪者による利用が大半

(2)利用目的 自動運転バス 視察·試乗 3.3% 観光 バスの利用目的 [前回:12.7%] 53.3% 帰省・その他」 [前回:53.1%] 13.6% [前回:15.6%] ビジネス 29.9% [前回:18.6%]

全体の8割が観光とビジネス目的での利用

- 全体の6割強がレール&フライト(鉄路・空路の併用) が想定される層
- ※出発地・目的地のいずれかに北陸3県(小松市を除く) を回答

移動の出発地・目的地

- ※自動運転バス利用者の広域移動の状況を問い、レール&フライトの移動状況を探る設問
- ※回答者は出発地・目的地として2つの地域を選択(1地域のみ選択の回答者も複数見られている)

【参考】出発地または目的地の回答状況

※出発地又は目的地として、石川(小松以外)、富山、福井のいずれかを回答した利用者を レール&フライトが想定される層と想定

	出発地又 は目的地
小松市	100
石川(小松以外)	136
富山	64
福井	49
北海道·東北	38
関東	147
中部·近畿	27
中国·四国· 九州·沖縄	63
海外	30

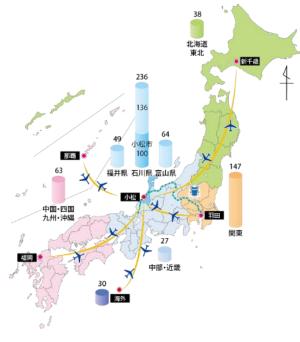
想定される層

レール&フライトが

(n=375)

	石川(小 松以外)	富山	福井	北海道・ 東北	関東	中部· 近畿	中国·四国· 九州·沖縄	海外
小松市	10	6	2	4	43	9	7	4
石川(小松以外)	-	5	3	11	53	5	20	12
富山	-	-	2	1	7	2	22	9
福井	-	-	-	9	21	1	2	0
北海道·東北	-	-	-	-	1	1	0	0
関東	-	-	-	-	-	5	0	2
中部·近畿	-	-	-	-	-	-	0	0
中国·四国· 九州·沖縄	-	-	-	-	-	-	-	0
海外	-	-	-	_	-	_	-	-

(n=368)

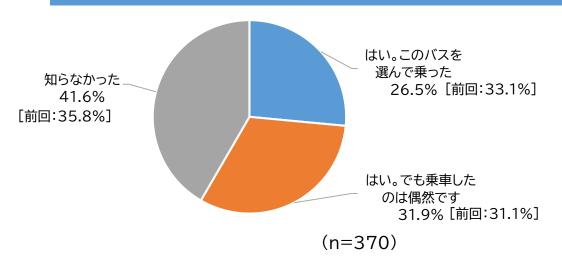


※出発地・目的地として 2つの地域を選択した 回答のみ抽出

(n=279)

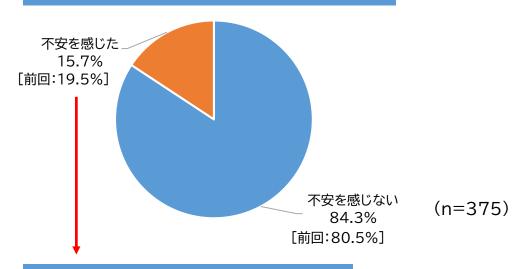
(3) 自動運転バスについて

このバスが自動運転バスと知っていたか



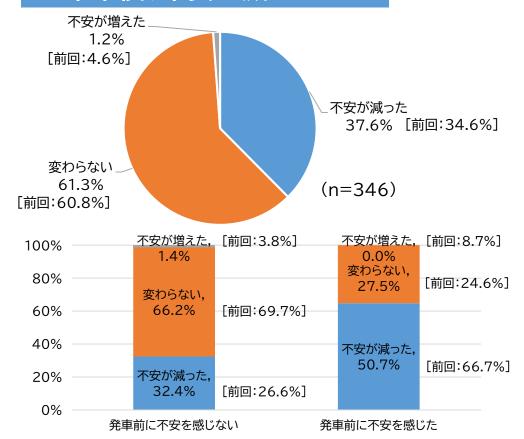
- ・駅・空港間の移動者の中で、半数以上の人が自動運転バス を認識している
- あえて自動運転バスを選んでいる方の割合は前回調査から減少し、知らずに乗車する方の割合が増加
- 利用者の15.7%が、自動運転バスの発車前に不安を感じているものの、前回調査からは3.8%減少
- 不安を感じた理由として、前回調査と同様に「未体験だから」が最も多い

発車前に不安を感じたか



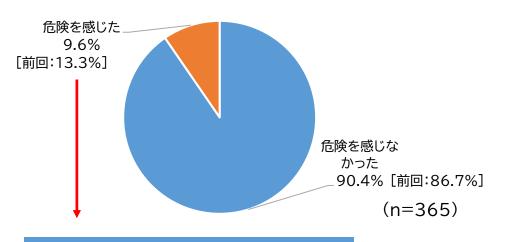


乗車後、不安は減ったか



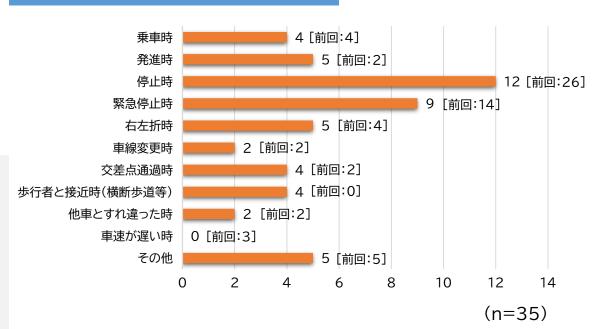
- 乗車後、不安が減ったとの回答割合は前回調査から増加
- 乗車前に不安を感じた方の7割弱が、乗車後に不安が減ったと回答
- 乗車中に危険を感じる場面があったとの回答は、前回調査から減少
- 乗車後に不安が増えたと感じた方の全員が、乗車中に危険を感じる場面があったと回答(危険を感じた場面は様々)
- 危険を感じた理由として、前回調査と同様に、ブレーキに関連する「停止時」や 「緊急停止時」を挙げる意見が多く見られるが、相対的には減少している

乗車中に危険を感じる場面はあったか

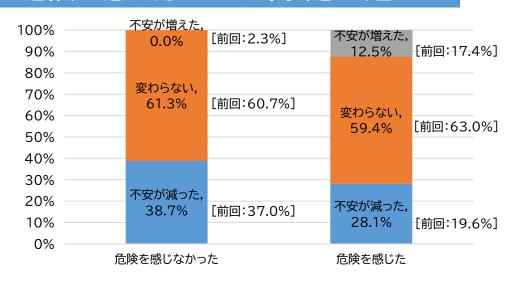


危険を感じた場面

※複数選択可

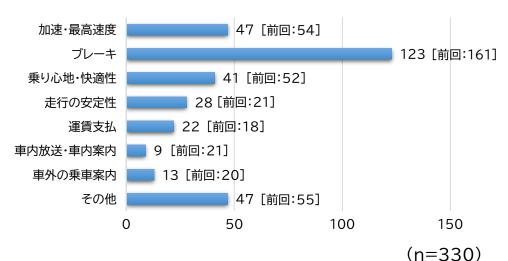


危険の感じ方による不安感の違い

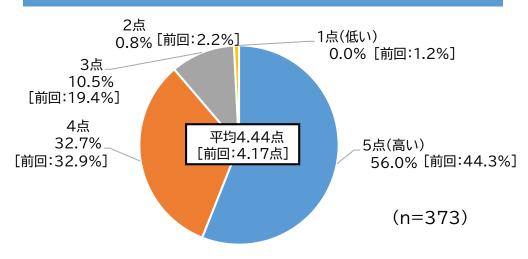


改善が望ましいと感じたこと

※複数選択可



路線バスとしての評価・満足度



- ・走行中に危険を感じた方のうち、不安が増えたとの回答割合は、前回調査よりも減少している
- 改善事項として、前回調査に引き続き「ブレーキ」を挙 げる意見が最も多い
- 改善事項として、走行の安定性や運賃支払いを挙げる 意見が増加している
- ・路線バスとしての評価・満足度は、5点満点中 平均 4.44点であり、前回調査から微増